

声高らかに

力をあわせて「政治を変える」

6月5日、「明日を決めるのは私たち！政治を変えよう！6・5全国そ

を一言コールしました。友の会と代々木病院などの職員も参加、連帯してたたかう気持ちを一つにしました。

各地で取り組まれ、東京では国会正門前や日比谷公園などに4万人以上が

安倍政権の3年半は、安保法制、戦争法の強行、消費税増税、アベノミクスによる格差の拡大、原発再稼働など、民意を踏みにじる暴走の連続でした。

共闘「政治を変えよう」

現在たたかわれている一大政治戦。安倍暴走政権に国民の審判を下し、政治を変える絶好のチャンスです。



渋谷でも広がる

「野党は共闘」

6月2日、「戦争法廃止・立憲主義回復を求める渋谷市民連合」の主催



で集会がおこなわれ、会場いっぱい参加者が「9条守れ」「戦争NO」のプラカードを掲げ、いっせいにコールをおこなっていました。

渋谷区議会に請願

介護の「軽度者はずし」やめよ

6月9日から渋谷区議会が開催され、渋谷区社会保障推進協議会で請願行動を行いました。社保協

れあい分会執行委員長の本間則子さんが、介護事業所の現場から、総合事業が始まったが、サービスを提供しない事業所があり、利用者が不便をきたしているなど軽介護者が不便をきたしている実情や、利用者の不安の声なども紹介し、「これ以上軽介護者のサービスを削ってはならない。軽介護者でも認知症の方などには専門家の目が必要であり、保険外は、利用



待合室

2014年に定年退職して2年ぶりに友の会送迎車のドライバ

が代々木病院に職を得た80年前後は10・21反戦デ

観戦しに行きました。千駄ヶ谷門から緩やかなスロープを登り左側の入口を入ると、広いフィールドと観客席が現れワクワク

街の様変わりに

思い馳せる

にグロブとバットを持って野球をしたところでもありました。小さな思い出のある公園だったので

には広い空があります。開放的でいい風景です。ならば、あそこに新競技場は造らなくていい。あそこは64オリンピック記念公園にしたい。2020のオリンピックのメイン会場は調布とか駒沢の競技場でやればい

今、夢の跡と絵画館の間の道路に立つと新宿方面に高層ビルが見え、上

りくんでいることにふれ、「高齢者の方の日常は大変厳しくなっている。高齢者の一人世帯、老々世帯は半数を超えている。この人たちにどう手を差し伸べるかが大事。今後要介護の人たちも生活援助から外していくと、どんどん介護難民が増えていくのは目に見えている」と介護の改善をすべきと発言しました。

だれもが安心できる介護を シンポジウムに参加



5月22日、日本共産党渋谷区議団が主催し、シンポジウム「だれもが安心できる介護制度に」を開催。友の会も役員さんをはじめ10名が参加しました。

調報告を行い、質疑応答、参加者からも、介護の実態など発言が相次ぎました。

友の会の役員は、地域の見守り活動や食事会など安心して住み続けられる街づくりにと

友の会の役員は、地域の見守り活動や食事会など安心して住み続けられる街づくりにと

あなただけの健康を つなぐ月刊誌

MIN-IREN

いつでも元気 7 2016 月号 380円

巻頭エッセイ／力をあわせて震災に立ち向かう 光永純丸

特集 震災の現場から

けんこう教室 災害時における 職員の健康管理 田村 昭彦

母の遺言 森住 卓

食と健康 健康のハガキから 鮎・乾物を味わう

発行＝新保健康研究社 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平間と芳樹センター6階 電話 03(5842)5656(代表) FAX 03(5842)5657

